

## ◎みんなの読書感想画を掲示しています【9/23(火)～11/23(火)】



今年も多くのご参加を頂き、情報館のスロープには705枚の素敵な読書感想画を掲示することができました。どの絵も気持ちが込められた力作ばかりで、見ていても楽しい気持ちになります。読書感想画の本を集めたコーナーも設置していますので、子どもたちに人気の本を知ることができます。是非御覧ください。



## ◎新しい図書室 東小

図書室をもっと快適に、もっと居心地の良い場所にしたいという子どもたちの発案で図書室を教室へ移動したそうです。斬新なアイデアです。情報館からは廃棄本の選書のお手伝いをさせて頂きました。また、子ども読書活動推進コーディネーターとして、図書委員会に2回参加させて頂きました。



先日、夏休み中に引っ越しを終えた新図書室に、お邪魔しました。使われていなかった暗い教室が、床の色も変わり、見違えるように明るく清潔で、居心地の良い図書室に生まれ変わっていました。快適に過ごせる工夫がいっぱいです。大変な作業だったと思います。本当にお疲れさまでした。

子どもたちに、「新しい図書室の満足度は？」と尋ねると「100%！！」と、応える子どもたちが多く、満足な様子が伝わってきました。更にもっと良い図書室にするための課題を出し合い、図書室にもっと来てもらうためにはどうしたらよいかをみんなで真剣に話し合っている姿が素晴らしかったです。最後に全員で乱れていた本を整え、さらに美しい空間になりました。今後はこの空間を保てるよう、地域のボランティア組織作りのお手伝いができたらと思います。



## ◎読み聞かせプログラム 水沢小2年生の授業にお邪魔しました



満40歳以上の本の中から選書した4冊を、クイズを交えて読みました。2年生にとって、4冊のお話を聴き続けることは、すごいことだと思います。途中転やかになりそうになっても、先生のお声掛けですぐにお話の世界に戻り、どの子も本当によく聴いている姿が印象的でした。教室を出る時、人懐っこい子どもたちが笑顔で見送ってくれました。

その後、子どもたちが書いてくれた感想を嬉しく拝読していますと、谷川俊太郎さんの『ともだち』という本について、友だちの存在の大切さについて書かれたものが多い中、あるお子さんの感想が非常に心に残りました。「私は、友だちは2番だと思います。1番はお母さんだからです。」と。心がじんわりと温かくなるような感覚になりました。こんな風に感じる、素直で純粋な子どもの心を見逃さないでいたいと思います。子どもたちの感想からは多くのことを学ばせてもらっています。『ともだち』は1年生から6年生まで読み聞かせをしますが、学年により、受け止め方が違うと感じます。シンプルな文章に込められた深い内容に、改めて本の力を感じました。今回も素晴らしい気づきをありがとうございました。